

評価の観点と評価規準例 3上

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
算数のとびら	算数の学習の進め方	A	(何百)+(何百)や(千何百)-(何百)の計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	(何百)+(何百)や(千何百)-(何百)の計算の仕方を考えたり、ことばや図などを用いてわかりやすく順序立てて説明したりしている。	学習を進める手順や話しあいの仕方などをふり返り、これからの学習にいかしてよりよく学ぼうとしている。
		B	(何百)+(何百)や(千何百)-(何百)の計算の仕方を理解し、計算することができる。	(何百)+(何百)や(千何百)-(何百)の計算の仕方を考えたり、ことばや図などを用いて説明したりしている。	学習を進める手順や話しあいの仕方などをふり返り、これからの学習にいかそうとしている。
九九の表とかけ算		A	かけ算のきまりや10や0のかけ算の意味を深く理解し、手際よく10や0のかけ算の答えを求めたり、かけ算の式の□にあてはまる数を見つけたりすることができる。	かけ算の意味やきまりを使って、10や0のかけ算の答えやかけ算の式の□にあてはまる数の求め方を考え、その方法や考え方のよさに触れながら説明している。	かけ算の意味やきまりのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	かけ算のきまりや10や0のかけ算の意味を理解し、10や0のかけ算の答えを求めたり、かけ算の式の□にあてはまる数を見つけたりすることができる。	かけ算の意味やきまりを使って10や0のかけ算の答えやかけ算の式の□にあてはまる数の求め方を考えたり、説明したりしている。	かけ算の意味やきまりのよさに気づいている。
わり算	①1人分の数をもとめる計算	A	等分除の意味や式について深く理解し、かけ算九九を使って手際よくわり算の答えを求めることができる。	かけ算九九を使って等分除の答えの求め方を考え、そのよさに触れながら説明している。	等分除の場面をわり算の式にかいて計算することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	等分除の意味や式について理解し、かけ算九九を使ってわり算の答えを求めることができる。	かけ算九九を使って等分除の答えの求め方を考えたり、説明したりしている。	等分除の場面をわり算の式にかいて計算することのよさに気づいている。
	②分けられる人数をもとめる問題	A	包含除の意味や式について深く理解し、かけ算九九を使って手際よくわり算の答えを求めることができる。	かけ算九九を使って包含除の答えの求め方を考え、そのよさに触れながら説明している。	包含除の場面をわり算の式にかいて計算することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	包含除の意味や式について理解し、かけ算九九を使ってわり算の答えを求めることができる。	かけ算九九を使って包含除の答えの求め方を考えたり、説明したりしている。	包含除の場面をわり算の式にかいて計算することのよさに気づいている。
	③2つの分け方	A	等分除と包含除の意味や計算の仕方の理解を深め、どちらの場合でも手際よく答えが求められる方法を身につけている。	等分除と包含除の計算の仕方を統合的に考え、そのよさに触れながら説明している。	身のまわりからわり算になる問題を見つけることを通して、わり算のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	等分除と包含除の意味や計算の仕方を理解し、どちらの場合でも手際よく答えが求められる方法を身につけている。	等分除と包含除の計算の仕方を統合的に考えたり、説明したりしている。	身のまわりからわり算になる問題を見つけることを通して、わり算のよさに気づいている。
④わり算を使った問題	A	わり算を使った3要素2段階の問題を、除法と加減計算を適切に組み合わせ手際よく解決することができる。	順序よく考えて、除法と加法、減法の組み合わせ方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	順序よく考えて、適切に除法と加法、減法を組み合わせることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	わり算を使った3要素2段階の問題を、除法と加減計算を組み合わせ解決することができる。	順序よく考えて、除法と加法、減法の組み合わせ方を考えたり説明したりしている。	順序よく考えて、適切に除法と加法、減法を組み合わせることのよさに気づいている。	
⑤答えが九九にないわり算	A	答えが九九にないわり算の計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	答えが九九にないわり算の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	答えが九九にないわり算の計算の仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	答えが九九にないわり算の計算の仕方を理解し、計算することができる。	答えが九九にないわり算の計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	答えが九九にないわり算の計算の仕方のよさに気づいている。	
見方・考え方を深めよう	あれ？たくさんいたのに……	A	3要素2段階の問題について、数量の関係を線分図に表し、手際よく解決することができる。	数量の関係を線分図に表せばよいことに気づき、解決の見通しを持って線分図にかいて考えたり、線分図を根拠として説明したりしている。	問題場面を線分図に表すことに進んで取り組み、図にかいて考えることのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	3要素2段階の問題について、数量の関係を線分図に表し、解決することができる。	数量の関係を線分図に表せばよいことに気づき、線分図にかいて考えたり、説明したりしている。	問題場面を線分図に表すことに進んで取り組み、図にかいて考えることのよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
3 たし算とひき算の筆算	①たし算の筆算	A	(3位数)+(3位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	既習のたし算の筆算の仕方にもとづいて、手際よく(3位数)+(3位数)の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	(3位数)+(3位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(3位数)+(3位数)の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	既習のたし算の筆算の仕方にもとづいて、(3位数)+(3位数)の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(3位数)+(3位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	②ひき算の筆算	A	(3位数)-(3位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	既習のひき算の筆算の仕方にもとづいて、手際よく(3位数)-(3位数)の筆算をする仕方を考え、そのよさに触れながら説明している。	(3位数)-(3位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(3位数)-(3位数)の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	既習のひき算の筆算の仕方にもとづいて、(3位数)-(3位数)の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(3位数)-(3位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	③4けたの数の筆算	A	4位数を含む加減計算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	既習の筆算の仕方にもとづいて、4位数以上の加減の筆算の仕方を考え、筆算形式のよさに触れながら説明している。	4位数を含む加減計算の筆算に進んで取り組み、筆算形式のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	4位数を含む加減計算の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	既習の筆算の仕方にもとづいて、4位数以上の加減の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	4位数を含む加減計算の筆算に進んで取り組み、筆算形式のよさに気づいている。
	④計算のくふう	A	3口の加法の計算について、計算する順序を工夫して手際よく計算することができる。	3口の加法の計算を簡単に処理する仕方を考え、工夫したことを図、式、ことばを関連づけて説明している。	計算する順序を工夫するよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	3口の加法の計算について、計算する順序を工夫して計算することができる。	3口の加法の計算を簡単に処理する仕方を考えたり、説明したりしている。	計算する順序を工夫するよさに気づいている。
4 時こくと時間	時刻や時間の求め方、秒について深く理解し、手際よく時刻や時間を求めたり、秒の単位を用いて時間を表したりすることができる。	A	ちょうどの時刻の区切りに着目し、時刻や時間の求め方を考え、そのよさに触れながら説明している。	時刻や時間の求め方のよさや秒という単の必要性に気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
		B	ちょうどの時刻の区切りに着目し、時刻や時間の求め方を考えたり、説明したりしている。	時刻や時間の求め方のよさや秒という単の必要性に気づいている。	
5 一万をこえる数	①万の位	A	1万をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて深く理解し、手際よく数をよんだり表したり、大きな数の計算をしたりすることができる。	数の構成的な見方や相対的な見方を働かせ、1万をこえる数の表し方や大小、加減計算の仕方を考え、数の表し方や見方のよさに触れながら説明している。	1万をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の表し方や見方のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	1万をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて理解し、数をよんだり表したり、大きな数の計算をしたりすることができる。	数の構成的な見方や相対的な見方を働かせ、1万をこえる数の表し方や大小、加減計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	1万をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の表し方や見方のよさに気づいている。
	②10倍した数、10でわった数	A	十進位取り記数法の仕組みを深く理解し、10倍、100倍、1000倍した数、10でわった数を手際よく求めることができる。	位の間関係に着目し、10倍、100倍、1000倍したり、10でわったりしたときの計算の仕方を考え、その特徴や位の仕組みのよさに触れながら説明している。	10倍した数や10でわった数に進んで取り組み、位の仕組みのよさや10倍の計算と10でわる計算の関係に気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	十進位取り記数法の仕組みを理解し、10倍、100倍、1000倍した数、10でわった数を求めることができる。	位の間関係に着目し、10倍、100倍、1000倍したり、10でわったりしたときの計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	10倍した数や10でわった数に進んで取り組み、位の仕組みのよさや10倍の計算と10でわる計算の関係に気づいている。
6 表とグラフ	①整理のしかた	A	表や棒グラフのよみ方・かき方を深く理解し、手際よく表や棒グラフをよんだり、かいたりすることができる。	表や棒グラフからどんなことがわかるかを考え、表やグラフのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	表やグラフに整理することで特徴がとらえやすくなるよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	表や棒グラフのよみ方・かき方を理解し、表や棒グラフをよんだり、かいたりすることができる。	表や棒グラフからどんなことがわかるかを考えたり、説明したりしている。	表やグラフに整理することで特徴がとらえやすくなるよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
6 表とグラフ	②整理のしかたのくふう	A	表や棒グラフに整理する目的とそのため の工夫について深く理解し、手際よく工夫 しながら表や棒グラフをかいたり、よんだ りすることができる。	目的にあうように工夫して表や棒グラフ に整理し、どんな特徴があるかを考えた り、説明したりしている。	目的にあわせて表や棒グラフを工夫する ことよさに気づき、生活や学習にいか そうとしている。
		B	表や棒グラフに整理する目的とそのため の工夫について理解し、工夫しながら表や 棒グラフをかいたり、よんだりすること ができる。	目的にあうように工夫して表や棒グラフ に整理し、どんな特徴があるかを考 えている。	目的にあわせて表や棒グラフを工夫する ことよさに気づいている。
	③表やグラフを組み合 わせて	A	二次元の表やそれに対応する棒グラフに ついて深く理解し、手際よく情報をよみと ったり整理したりすることができる。	二次元の表やそれに対応する棒グラフか らどんなことがわかるかを考えたり、説明 したりしている。	複数の表や棒グラフを1つにまとめて考 察することよさに気づき、生活や学習に いかそうとしている。
		B	二次元の表やそれに対応する棒グラフに ついて理解し、手際よく情報をよみとつ たり整理したりすることができる。	二次元の表やそれに対応する棒グラフか らどんなことがわかるかを考 えている。	複数の表や棒グラフを1つにまとめて考 察することよさに気づいている。
7 たし算とひき算		A	(2位数)±(2位数)や100-(2位数)の暗算 の仕方を深く理解し、手際よく答えを求め ることができる。	繰り上げ・繰り下げに注意して暗算の仕 方を考え、そのよさや特徴に触れなが ら説明している。	暗算に進んで取り組み、そのよさに気づ き、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(2位数)±(2位数)や100-(2位数)の暗算 の仕方を理解し、答えを求めることができ る。	繰り上げ・繰り下げに注意して暗算の仕 方を考えたり、説明したりしている。	暗算に進んで取り組み、そのよさに気づ いている。
●どんな計算になるのかな		A	かけ算やわり算の理解を深め、手際よく演 算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考え、その根拠 を図、式、ことばを関連づけて説明して いる。	立式の根拠を明らかにすることよさに 気づき、生活や学習にいかそうしてい る。
		B	かけ算やわり算の理解を深め、演算を決定 することができる。	どんな計算になるのかを考えたり、説明 したりしている。	立式の根拠を明らかにすることよさに 気づいている。
●算数の自由研究		A	迷路づくりの活動に取り組み、入口や出口 の場所、通路の形などを工夫して迷路をつ くることができる。	見通しを持って迷路の構成を考えたり、 その工夫に触れながら説明したりして いる。	迷路づくりに進んで取り組み、探究活動 の楽しさやよさに気づき、生活や学習 にいかそうとしている。
		B	迷路づくりの活動に取り組み、迷路を完成 させることができる。	迷路の構成を考えたり、説明したりして いる。	迷路づくりに進んで取り組み、探究活動 の楽しさやよさに気づいている。
8 長さ		A	巻き尺を使った長さのはかり方や普遍単 位(km)を用いた表し方について深く理解 し、手際よく長さをはかったり、簡単な長 さの計算をしたりすることができる。	長いものの長さをはかる活動を通して計 器の選択や普遍単位の必要性に気づくと ともに、量感をもとに長さを予想したり、 適切な計器や単位を判断したり、また、判 断の根拠に触れながら説明したりして いる。	適切な普遍単位を使うことや長さの量感 を身につけておくことよさに気づき、生 活や学習にいかそうとしている。
		B	巻き尺を使った長さのはかり方や普遍単 位(km)を用いた表し方について理解し、 長さをはかったり、簡単な長さの計算をし たりすることができる。	長いものの長さをはかる活動を通して計 器の選択や普遍単位の必要性に気づくと ともに、量感をもとに長さを予想したり、 適切な計器や単位を判断したりして いる。	適切な普遍単位を使うことや長さの量感 を身につけておくことよさに気づいて いる。
9 あまりのあるわり算	①あまりのあるわり算のしかた	A	余りのあるわり算の計算の仕方や余りの 大きさについて深く理解し、手際よく余 りのあるわり算の計算をしたり、答えを確 かめたりすることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、 余りのあるわり算の答えの求め方や確 かめ方を考え、そのよさや特徴に触れ ながら説明している。	余りのあるわり算の計算や答えの確か めに進んで取り組み、そのよさに気づ き、生活や学習にいかそうとしている。
		B	余りのあるわり算の計算の仕方や余りの 大きさについて理解し、余りのあるわり 算の計算をしたり、答えを確かめたりす ることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、 余りのあるわり算の答えの求め方や確 かめ方を考えたり、説明したりして いる。	余りのあるわり算の計算や答えの確か めに進んで取り組み、そのよさに気づ いている。
	②あまりを考えて	A	わり算の余りを処理する目的とそのため の方法について深く理解し、場面や目的 にあわせて手際よく余りを処理すること ができる。	場面や目的にあう余りの処理の仕方 を考え、余りを切り捨てたり切り上げ たりする根拠に触れながら説明して いる。	場面や目的にあわせて余りを処理する ことよさに気づき、生活や学習に いかそうとしている。
		B	わり算の余りを処理する目的とそのため の方法について理解し、場面や目的 にあわせて余りを処理すること ができる。	場面や目的にあう余りの処理の仕方 を考えたり、説明したりして いる。	場面や目的にあわせて余りを処理する ことよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
10 重さ	①重さの表し方	A	重さのくらべ方や普遍単位 (g, kg) を用いた表し方について深く理解し、手際よく秤を使って身近なものの重さを測定したり、簡単な重さの計算をしたりすることができる。	重さを比べる活動を通して普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとに重さを予想したり適切な計器や単位を判断したり、また、判断の根拠に触れながら説明したりしている。	適切な普遍単位を使うことや重さの量感を身につけておくことよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	重さのくらべ方や普遍単位 (g, kg) を用いた表し方について理解し、秤を使って身近なものの重さを測定したり、簡単な重さの計算をしたりすることができる。	重さを比べる活動を通して普遍単位の必要性に気づくとともに、量感をもとに重さを予想したり適切な計器や単位を判断したりしている。	適切な普遍単位を使うことや重さの量感を身につけておくことよさに気づいている。
	②たんいのかんけい	A	とても重い重さを表すときには単位としてtを使うことを理解するとともに、これまでに学習した量の単位とその関係についても深く理解している。	単位の関係について何倍になっているかを考え、普遍単位の仕組みのよさや特徴に触れながら説明している。	普遍単位の仕組みのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	とても重い重さを表すときには単位としてtを使うことを理解するとともに、これまでに学習した量の単位とその関係についても理解している。	単位の関係について何倍になっているかを考えたり、説明したりしている。	普遍単位の仕組みのよさに気づいている。

評価の観点と評価規準例 3下

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
11	円と球	A	円や球の形とそれらの中心、半径、直径の意味を深く理解し、コンパスを使って手際よく円をかくことができる。	円の中心のみつけ方やコンパスを使った長さの比べ方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	円や球の考察に進んで取り組み、「まるい形」を数学的にとらえるための見方やコンパスの機能のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	円や球の形とそれらの中心、半径、直径の意味を理解し、コンパスを使って円をかくことができる。	円の中心のみつけ方やコンパスを使った長さの比べ方について考えたり、説明したりしている。	円や球の考察に進んで取り組み、「まるい形」を数学的にとらえるための見方やコンパスの機能のよさに気づいている。
12	①何倍をもとめる	A	手際よく数量の倍関係を図に表したり、わり算を適用して何倍かを求めたりすることができる。	図を使って何倍かを求める方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何倍かを求める問題に進んで取り組み、図を使ってどんな式になるかを考えるよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	数量の倍関係を図に表したり、わり算を適用して何倍かを求めたりすることができる。	図を使って何倍かを求める方法を考えたり、説明したりしている。	何倍かを求める問題に進んで取り組み、図を使ってどんな式になるかを考えるよさに気づいている。
	②もとにする大きさをもとめる	A	手際よく数量の倍関係を図に表したり、わり算を適用してもとにする量を求めたりすることができる。	図を使ってもとにする量を求める方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何倍かを求める問題に進んで取り組み、図を使ってどんな式になるかを考えるよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	数量の倍関係を図に表したり、わり算を適用してもとにする量を求めたりすることができる。	図を使ってもとにする量を求める方法を考えたり、説明したりしている。	何倍かを求める問題に進んで取り組み、図を使ってどんな式になるかを考えるよさに気づいている。
	何倍になるかを考えて	A	手際よく数量の倍関係を図に表し、順に考えたり、何倍かをまとめて考えたりして、くらべる量を求めることができる。	図を使って「aのb倍のc倍」は「aの(b×c)倍」と考えられることに気づき、くらべる量の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何倍かをまとめて考えるよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	数量の倍関係を図に表し、順に考えたり、何倍かをまとめて考えたりして、くらべる量を求めることができる。	図を使って「aのb倍のc倍」は「aの(b×c)倍」と考えられることに気づき、くらべる量の求め方を考えている。	何倍かをまとめて考えるよさに気づいている。
13	計算のじゅんじよ	A	()の意味やその計算の順序について深く理解し、手際よく()を使って式に表したり、()を使った式の計算をしたりすることができる。	()を使うとまとめて考える方法も1つの式で表せることに気づき、目的にあわせて()を使って式に表したり、考え方と式を対応させながら説明したりしている。	()を使った立式や計算に進んで取り組み、乗法の結合法則に気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	()の意味やその計算の順序について理解し、()を使って式に表したり、()を使った式の計算をしたりすることができる。	()を使うとまとめて考える方法も1つの式で表せることに気づき、()を使って式に表したり、説明したりしている。	()を使った立式や計算に進んで取り組み、乗法の結合法則に気づいている。
14	①何十・何百のかけ算	A	(何十、何百)×(1位数)の意味や計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	10や100を単位として計算の仕方を考え、既習の九九に帰着できるよさに触れながら説明している。	(何十、何百)×(1位数)の計算に進んで取り組み、10や100の何個分かに着目することのよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	(何十、何百)×(1位数)の意味や計算の仕方を理解し、計算することができる。	10や100を単位として計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(何十、何百)×(1位数)の計算に進んで取り組み、10や100の何個分かに着目することのよさに気づいている。
	②(2けた)×(1けた)の筆算	A	(2位数)×(1位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	(何十、何百)×(1位数)の計算の仕方をもとに、(2位数)×(1位数)の筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2位数)×(1位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(2位数)×(1位数)の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	(何十、何百)×(1位数)の計算の仕方をもとに、(2位数)×(1位数)の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(2位数)×(1位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	③(3けた)×(1けた)の筆算	A	(3位数)×(1位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	(2位数)×(1位数)の筆算の仕方をもとに、(3位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら、説明している。	(3位数)×(1位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(3位数)×(1位数)の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	(2位数)×(1位数)の筆算の仕方をもとに、(3位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(3位数)×(1位数)を、筆算で計算しようとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
	④暗算	A	(2位数)×(1位数)の暗算の仕方を深く理解し、手際よく答えを求めることができる。	既習のかかけ算の仕方や意味にもとづいて、暗算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	暗算に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(2位数)×(1位数)の暗算の仕方を理解し、答えを求めることができる。	既習のかかけ算の仕方や意味にもとづいて、暗算の仕方を考えたり、説明したりしている。	暗算に進んで取り組み、そのよさに気づいている。
15	式と計算	A	分配法則について深く理解し、手際よく()を使って1つの式に表したり、その計算をしたりすることができる。	「べつべつに」考えても「いっしょに」考えても答えは同じになることに気づき、それぞれの考え方を()を使って1つの式に表したり、その答えが等しいことを等式を使って説明したりしている。	()を使った立式や計算に進んで取り組み、分配法則に気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	分配法則について理解し、()を使って1つの式に表したり、その計算をしたりすることができる。	「べつべつに」考えても「いっしょに」考えても答えは同じになることに気づき、()を使って1つの式に表したり、その答えが等しいことを説明したりしている。	()を使った立式や計算に進んで取り組み、分配法則に気づいている。
16	①あまりの大きさの表し方	A	分数の意味と表し方を深く理解し、長さやかさを手際よく分数で表すことができる。	1m や 1L を等分したときの1つ分の大きさを使って端数部分の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	端数部分の表し方に進んで取り組み、分数を使うことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	分数の意味と表し方を理解し、長さやかさを分数で表すことができる。	1m や 1L を等分したときの1つ分の大きさを使って端数部分の表し方を考えたり、説明したりしている。	端数部分の表し方に進んで取り組み、分数を使うことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
	②分数の大きさ	A	数としての分数の構成や数系列について深く理解し、手際よく数直線上に分数を表したり、分数の大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	1 を等分した大きさの表し方をもとに、分数を数直線上に表したり、分数の大小関係を考えたり、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	1 という数の何等分かに着目し、数としての分数をとらえればよいことに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	数としての分数の構成や数系列について理解し、数直線上に分数を表したり、分数の大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	1 を等分した大きさの表し方をもとに、分数を数直線上に表したり、分数の大小関係を考えたりしている。	1 という数の何等分かに着目し、数としての分数をとらえればよいことに気づいている。
	③分数のたし算・ひき算	A	同分母分数の加減計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	単位分数の何個分かに着目して、同分母分数の加減計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	同分母分数の加減計算に進んで取り組み、単位分数の何個分かに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	同分母分数の加減計算の意味や仕方を理解し、計算することができる。	単位分数の何個分かに着目して、同分母分数の加減計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	同分母分数の加減計算に進んで取り組み、単位分数の何個分かに着目することのよさに気づいている。
●間の数		A	並んだものの順序や個数、間の数の関係について深く理解し、図に表して手際よく間の数や長さを求めることができる。	並んだものの数を簡潔な図に表し、順序や間の数について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	並んだものの個数を簡潔な図に表すよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	並んだものの順序や個数、間の数の関係について理解し、図に表して間の数や長さを求めることができる。	順序や間の数の問題を筋道立てて考えたり説明したりしている。	並んだものの個数を簡潔な図に表すよさに気づいている。
●わくわくプログラミング		A	ものの位置の関係やレーシングカーの向きについて深く理解し、いくつもの目的地を通るプログラムを手際よくつくることができる。	順に目的地を通るための進み方を考えたり、同じ進み方の繰り返しになることをもとにプログラムをつくらしたり、また、プログラムのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	いくつもの目的地を通るプログラミングに進んで取り組み、進み方のきまりに着目するよさに気づいたり、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じたりしている。
		B	ものの位置の関係やレーシングカーの向きを理解し、いくつもの目的地を通るプログラムをつくることができる。	順に目的地を通るための進み方を考えたり、同じ進み方の繰り返しになることをもとにプログラムをつくらしたりしている。	いくつもの目的地を通るプログラミングに進んで取り組み、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じたりしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
17 三角形	①二等辺三角形と正三角形	A	二等辺三角形や正三角形の意味や性質を深く理解し、コンパスや色紙を使って、手際よく二等辺三角形や正三角形を構成することができる。	辺の相等に着目して二等辺三角形や正三角形を弁別し、そのよさや特徴に触れながら説明している。	二等辺三角形や正三角形の考察に進んで取り組み、辺の長さに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	二等辺三角形や正三角形の意味や性質を理解し、コンパスや色紙を使って、二等辺三角形や正三角形を構成することができる。	辺の相等に着目して、二等辺三角形や正三角形を弁別したり説明したりしている。	二等辺三角形や正三角形の考察に進んで取り組み、辺の長さに着目することのよさに気づいている。
	②角	A	角の意味や二等辺三角形や正三角形の角の相等関係を深く理解し、手際よく角の大小や二等辺三角形・正三角形の角の相等を調べることができる。	角の大きさの比べ方を工夫して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	角の大きさに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	角の意味や二等辺三角形や正三角形の角の相等関係を理解し、角の大小や二等辺三角形・正三角形の角の相等を調べることができる。	角の大きさの比べ方を工夫して考えたり、説明したりしている。	角の大きさに着目することのよさに気づいている。
18 小数	①あまりの大きさの表し方	A	小数の意味と表し方、小数の位について深く理解し、長さやかさを手際よく小数で表すことができる。	端数部分について、1を10等分した0.1の何個分かで考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	端数部分の表し方に進んで取り組み、小数を使うことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	小数の意味と表し方、小数の位について理解し、長さやかさを小数で表すことができる。	端数部分について、1を10等分した0.1の何個分かで考えたり、説明したりしている。	端数部分の表し方に進んで取り組み、小数を使うことのよさに気づいている。
	②小数の大きさ	A	小数の数構成、数系列、小数と分数の相互の関係を深く理解し、手際よく数直線上に小数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	小数の見方や大きさ、分数との関係について、0.1の何個分かが位に着目して考え、そのよさに触れながら説明している。	小数の構成や仕組みの考察に進んで取り組み、単位小数の何個分かが位に着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	小数の数構成、数系列、小数と分数の相互の関係を理解し、数直線上に小数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	小数の見方や大きさ、分数との関係について、0.1の何個分かが位に着目して考えたり、説明したりしている。	小数の構成や仕組みの考察に進んで取り組み、単位小数の何個分かが位に着目することのよさに気づいている。
	③小数のたし算・ひき算	A	小数の加減計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく小数第1位までの小数の加減計算ができる。	0.1の何個分かが位に着目して、計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数も整数と同じように筆算ができることに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
B		小数の加減計算の意味や仕方を理解し、小数第1位までの小数の加減計算ができる。	0.1の何個分かが位に着目して、計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	小数も整数と同じように筆算ができることに気づいている。	
19 2けたをかけるかけ算	①何十をかけるかけ算	A	何十をかけるかけ算の意味や計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	乗数の何十を1位数と10の積とみて既習の計算に帰着させて、何十をかけるかけ算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何十をかけるかけ算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	何十をかけるかけ算の意味や計算の仕方を理解し、計算することができる。	乗数の何十を1位数と10の積とみて既習の計算に帰着させて、何十をかけるかけ算の仕方を考えたり、説明したりしている。	何十をかけるかけ算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	②(2けた)×(2けた)の筆算	A	(2桁)×(2桁)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	乗数の何十と1位数に分けて、(2桁)×(2桁)の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2桁)×(2桁)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	(2桁)×(2桁)の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	乗数の何十と1位数に分けて、(2桁)×(2桁)の計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(2桁)×(2桁)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	③(3けた)×(2けた)の筆算	A	(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算できる。	(2桁)×(2桁)と同じように(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(3桁)×(2桁)の筆算に進んで取り組み、筆算形式のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
B		(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を理解し、実際に計算できる。	(2桁)×(2桁)と同じように(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(3桁)×(2桁)の筆算に進んで取り組み、筆算形式のよさに気づいている。	

単元	小 単 元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
20 □を使った式		A	わからない数を□として式にかくことを深く理解し、手際よく□を使って数量やその関係を式に表したり、□にあてはまる数を求めたりすることができる。	□を使った式の表し方や□にあてはまる数の求め方を考え、それらのよさや特徴に触れながら説明している。	□を使った式に進んで取り組み、わからない数を□として考えることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	わからない数を□として式にかくことを理解し、□を使って数量やその関係を式に表したり、□にあてはまる数を求めたりすることができる。	□を使った式の表し方や□にあてはまる数の求め方を考えたり、説明したりしている。	□を使った式に進んで取り組み、わからない数を□として考えることのよさに気づいている。
○そろばん		A	そろばんを使った数の表し方や加減計算の仕方を深く理解し、そろばんを用いて手際よく計算することができる。	そろばんを使った加減計算の仕方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	そろばんと十進数の仕組みが関連していることに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	そろばんを使った数の表し方や加減計算の仕方を理解し、そろばんを用いて計算することができる。	そろばんを使った加減計算の仕方について考えたり、説明したりしている。	そろばんと十進数の仕組みが関連していることに気づいている。
●買えますか？買えませんか？		A	1 つのものが 100 円玉何枚で買えるかどうかの判断をもとに、手際よく複数のものが 100 円玉何枚で買えるかどうかを判断することができる。	計算しなくても 1 つが 100 円玉何枚で買えるかどうかをもとに考えればよいことに気づき、見直しを持って見積もり方を考えたり、根拠やそのよさに触れながら説明したりしている。	買えるか、買えないかの見積もりに進んで取り組み、見積もり方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	1 つのものが 100 円玉何枚で買えるかどうかの判断をもとに、複数のものが 100 円玉何枚で買えるかどうかを判断することができる。	計算しなくても 1 つが 100 円玉何枚で買えるかどうかをもとに考えればよいことに気づき、見積もり方を考えたり、説明したりしている。	買えるか、買えないかの見積もりに進んで取り組み、見積もり方のよさに気づいている。
●みらいへのつばさ		A	与えられたデータから、1 年間の 1 人あたりの食物ロスの量を手際よく計算で求めることができる。	与えられたデータについて考え、その特徴に触れながら説明している。	食物ロスについて調べたことをもとに、進んで自分たちにもできることを考えようとしている。
		B	与えられたデータから、1 年間の 1 人あたりの食物ロスの量を計算で求めることができる。	与えられたデータについて考えたり、説明したりしている。	食物ロスについて調べたことをもとに、自分たちにもできることを考えようとしている。